

平成24年度決算に係る

定期監査調書

平成25年4月

琴の浦高等特別支援学校

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	1頁
3	職員の定員、現員調べ	2頁
4	役付職員の調べ	2頁
5	主な事業に関する調べ	3頁
6	収入証紙取扱額調べ	5頁
7	収入事務処理状況調べ	5頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
8	収入未済額調べ	7頁
9	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	7頁
10	不納欠損額調べ	7頁
11	負担金、交付金及び委託料支出状況調べ	7頁
	(1) 負担金	
	(2) 交付金	
	(3) 委託料	
12	工事請負費調べ	8頁
13	財産に関する調べ	9頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 債権	
14	財産の貸付及び使用許可調べ	12頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
15	借受不動産明細調べ	12頁
16	職員駐車場の管理状況調べ	13頁
17	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	14頁
18	寄附物件の受納状況調べ	14頁
19	備品の処分状況調べ	14頁
20	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	14頁
21	実習会計状況調べ	14頁
○	意見・要望等	14頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当無し

(2) 監査意見

該当無し

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当無し

3 職員の定員、現員調べ

(平成25年4月1日現在)

職種	校 長	副 校 長	教 頭	主 幹 教 諭	教 諭	助 教 諭	養 護 教 諭	養 護 助 教 諭	常 勤 講 師	実 習 助 手	事 務 職 員	技 術 職 員	介 助 職 員	寄 宿 舎 指 導 員	学 校 技 能 主 事 等	計		非 常 勤 講 師	そ の 他	
																当 該 年 度 現 在	24 4.1 現 在			当 該 年 度 現 在
区分	1	0	0	0	14	0	0	0	5	4	3	0	0	0	12	0	43	0	7	0
定員	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
現員	1	0	0	1	0	14	0	0	5	4	3	0	0	0	12	0	43	0	7	0
過不足(△)																	0			
備考	学校医2、学校歯科医1、学校栄養職員1、司書1、学校業務補助員1、スクールカウンセラー1																			

4 役付職員の調べ

(全日制)

(平成25年4月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
校長	足立 一穂	0	6	
教頭	中谷 由美	0	6	
主幹教諭	谷口 直紀	0	6	
事務長	石田 浩	0	6	
事務次長	大本 陽一	0	0	

5 主な事業に関する調べ

事業名	概	要
<p>県立高等特別支援学校の概要、開校準備</p> <p>○政策項目 IV人材とっとり ⑤高等特別支援学校の開校</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>本校は、一般企業等への就労をととして社会参加することを目的とした県内初の職業学科の高等特別支援学校である。実施する教育課程について検討・整理し、生徒の実態に応じた効果的な設備・教材や学習方法等について立案・準備する。</p> <p><学校の概要></p> <p>○教育目標 「キャリア教育に重点を置き、地域の中で職業的に自立するとともに、主体的に社会参加し社会に貢献できる人を育成する」</p> <p>○めざす生徒像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら進んで行動し、主体的に学ぶ力をつけよう ・働く事を尊び、役割を果たせる人間になろう ・心と体を鍛え、未来を創造しよう <p>○定員 生産流通科・サービスビジネス科合わせて1学年40名 学科を分けずに生徒を募集する。幅広い学習や経験を重ねながら、個々の生徒の適性を見極め、可能性を十分に伸ばせるようにするとともに、専門的な学習を深められる (イメージ図参照)</p>	
<p>専門教科選択イメージ</p>		
<p>The diagram illustrates the specialization process for three years:</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年生 (1st Year): All specialized subjects are covered. The list includes: 農業 (Agriculture), 食品衛生 (Food Safety), 流通 (Distribution), サービス (Service), ビルメンテナンス (Building Maintenance), and 事務オフィス (Office Administration). 2年生 (2nd Year): Students choose a discipline and deepen their learning. Two paths are shown: <ul style="list-style-type: none"> 生産流通科 (Production/Distribution): 農業, 食品衛生, 流通 サービスビジネス科 (Service Business): サービス, ビルメンテナンス, 事務オフィス 3年生 (3rd Year): Students further specialize in one discipline. <ul style="list-style-type: none"> 生産流通科 (Production/Distribution): 農業, 食品衛生, 流通 サービスビジネス科 (Service Business): サービス, ビルメンテナンス, 事務オフィス 		
<p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○ 3年間の学習の流れをふまえた教育課程・教育内容の具体化。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画案の作成 ・教科用図書及び教材等の選定、実習室設備の整備 ・社会人講師等の検討及び協力依頼 ・現場実習等協力事業所の情報収集 (就労サポーターによる協力事業所開拓 約350社) <p>○ 事業の実施に当たって留意したこと</p> <p>知的障がいのある生徒にとって、実際の生活場面や就労現場により近い環境、内容、方法で学習すること、就労現場でのノウハウを指導に取り入れることが有効である。</p> <p>職業学科の強みを生かしながら、以下の点に留意した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各専門教科実習室の施設設備・教材備品は業務用機材を導入 ・専門教科の指導に協力可能な社会人講師を次の業種から人選 (パン製造、介護、ビルクリーニング、コンビニエンスストア、水耕栽培) ・普通教科の実習設備・教材等は一人暮らしを想定して選定 <p>また、生活訓練室はワンルーム仕様とし、宿泊訓練、ホテル客室を想定した清掃実習など多目的に活用できるように工夫した。</p>		
<p>イ 成果</p> <p>○ 教科指導についての準備計画は完了した。今後は、入学生徒の実態に合わせて実際の指導を実施し、評価、見直しを行う。</p> <p>○ 現場実習への協力事業所について情報収集できつつある。今後は、卒業時の雇用を見据えたネットワーク作りに取り組む必要がある。</p>		

事業名	概要																								
	<p>ウ 課題</p> <p><今後の取組></p> <p>○ 本校のキャリア教育の柱は、社会の中で積極的に自分の役割を見つけ果たそうとする社会人を育てるということであり、教科学習だけでなく様々な学習活動が必要である。入学生徒には次の傾向が多く見られ、十分に能力が伸ばせていない場合が多い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活経験が乏しい ・自己肯定感や自己有用感が低い ・コミュニケーション力が弱く、交友関係が狭い <p>また、障がい者が周囲の人に理解されていない、受け入れられていないという現実もある。そこで、地域と連携した活動や他校との交流に重点を置き、生徒に十分に成功体験や達成感を持たせるとともに、地域への啓発も行いたい。</p> <p>具体的には次の活動を計画している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習成果の発表、啓発の場としての地域住民向け販売活動や公共施設の清掃活動。 ・あいさつ運動や地域の清掃ボランティアなど、地域住民との交流 ・地域おこし活動団体と連携した販売活動などのイベント ・他校と連携したリーダー育成研修、県外先進校との交流授業 ・一般事業所向けの学校紹介リーフレットやビデオなどを作成し、生徒の居住地域も含めて、学校教育活動への協力事業所の募集。 																								
<p>県立高等特別支援学校開設準備事業（生徒受け入れ準備）</p> <p>○政策項目 IV人材とつとり ⑤高等特別支援学校の開校</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 平成25年4月の県立琴の浦高等特別支援学校の開校に向けて、入学者選抜、入学者説明会の実施など、生徒受け入れに関する具体的準備を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○ 入学者選抜検査の実施 一般入学者選抜（12月10日、11日 会場：倉吉体育文化会館）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施内容 <table border="1" data-bbox="533 1032 1358 1469"> <thead> <tr> <th>検査名</th> <th>検査内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学力検査1</td> <td>読み、書き、計算等の内容を中心に取り上げ、社会生活や職業生活に必要な基礎的な能力を総合的に評価する。</td> </tr> <tr> <td>学力検査2</td> <td>各教科の内容を幅広く取り上げ、社会生活や職業生活において知識や技能を活用し、又は応用する能力を総合的に評価する。</td> </tr> <tr> <td>適性検査1</td> <td>作業の正確性、注意観察力、指示理解力、持続力、体力、集中力、手指の巧緻性等の作業遂行に必要と考えられる能力を総合的に評価する。</td> </tr> <tr> <td>適性検査2</td> <td>社会生活や職業生活において必要な対人関係の基礎的な適応能力等について総合的に評価する。</td> </tr> <tr> <td>作文</td> <td>県立高等特別支援学校への関心、学習意欲、進学意欲、及び将来に対する目的意識等を把握。出題テーマの読み取り及び理解、文章構成力や表現力等を総合的に評価する。</td> </tr> <tr> <td>面接</td> <td>県立高等特別支援学校への関心、学習意欲、進学意欲、及び将来に対する目的意識等を把握。基本的なコミュニケーション能力、面接における態度等を総合的に評価する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・出願者数 39名</p> <table border="1" data-bbox="533 1529 1358 1626"> <thead> <tr> <th>東部中学校</th> <th>中部中学校</th> <th>西部中学校</th> <th>特別支援学校 中学部</th> <th>県外特別支援 学校高等部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9名</td> <td>10名</td> <td>18名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> </tbody> </table> <p>・合格者数 38名 ・再募集入学者選抜 出願なし</p> <p>イ 成果</p> <p>○ 入学予定生徒の情報引継ぎ等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別の教育支援計画を元にした出身校からの引継ぎ 全員(38名)実施(県外者については資料と電話) ・支援会議等の実施 (生徒の障がい、生活の状況から必要と判断したもの) 保護者との面談の設定 3件 福祉、医療等関係機関との支援会議 2件 <p>○ 入学者説明会、寄宿舎利用者説明会の実施(3月7日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寄宿舎利用条件は、原則として通学時間2時間以上。 寄宿舎利用予定者数 12名(うち東部7名 中部1名 西部4名) 	検査名	検査内容	学力検査1	読み、書き、計算等の内容を中心に取り上げ、社会生活や職業生活に必要な基礎的な能力を総合的に評価する。	学力検査2	各教科の内容を幅広く取り上げ、社会生活や職業生活において知識や技能を活用し、又は応用する能力を総合的に評価する。	適性検査1	作業の正確性、注意観察力、指示理解力、持続力、体力、集中力、手指の巧緻性等の作業遂行に必要と考えられる能力を総合的に評価する。	適性検査2	社会生活や職業生活において必要な対人関係の基礎的な適応能力等について総合的に評価する。	作文	県立高等特別支援学校への関心、学習意欲、進学意欲、及び将来に対する目的意識等を把握。出題テーマの読み取り及び理解、文章構成力や表現力等を総合的に評価する。	面接	県立高等特別支援学校への関心、学習意欲、進学意欲、及び将来に対する目的意識等を把握。基本的なコミュニケーション能力、面接における態度等を総合的に評価する。	東部中学校	中部中学校	西部中学校	特別支援学校 中学部	県外特別支援 学校高等部	9名	10名	18名	1名	1名
検査名	検査内容																								
学力検査1	読み、書き、計算等の内容を中心に取り上げ、社会生活や職業生活に必要な基礎的な能力を総合的に評価する。																								
学力検査2	各教科の内容を幅広く取り上げ、社会生活や職業生活において知識や技能を活用し、又は応用する能力を総合的に評価する。																								
適性検査1	作業の正確性、注意観察力、指示理解力、持続力、体力、集中力、手指の巧緻性等の作業遂行に必要と考えられる能力を総合的に評価する。																								
適性検査2	社会生活や職業生活において必要な対人関係の基礎的な適応能力等について総合的に評価する。																								
作文	県立高等特別支援学校への関心、学習意欲、進学意欲、及び将来に対する目的意識等を把握。出題テーマの読み取り及び理解、文章構成力や表現力等を総合的に評価する。																								
面接	県立高等特別支援学校への関心、学習意欲、進学意欲、及び将来に対する目的意識等を把握。基本的なコミュニケーション能力、面接における態度等を総合的に評価する。																								
東部中学校	中部中学校	西部中学校	特別支援学校 中学部	県外特別支援 学校高等部																					
9名	10名	18名	1名	1名																					

	概 要
	ウ 課題 ・入学に係る諸準備は計画的に実施できたが、入学者数は定員割れという結果であった。潜在的ニーズはあると思われるので、開校後は、学校説明会、体験入学、入学相談などの取り組みを工夫し、出願者数増加を目指した取り組みを行う。

6 収入証紙取扱額調べ

該当無し

7 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当無し

(2) 使用料

ア 使用料

該当無し

イ 授業料徴収状況調べ

該当無し

ウ 設置課程及び生徒の状況

該当無し

エ 入学志願者の状況

(平成25年度)

課程別	区分	願書受付件数 (志願変更前)	志願変更数		受験証交付数	受検者数	合格者数	入学者数	備考
			受	払					
全日制	普通科	()	()	()	()	()	()	()	
	理数科	()	()	()	()	()	()	()	
	生産流通科 サービスビジネス科	39	0	0	39	38	38	0	<<り募集
	計	39	0	0	39	38	38	0	
定時制	普通科	()	()	()	()	()	()	()	
	総合学科	()	()	()	()	()	()	()	
	計	0	0	0	0	0	0	0	
専攻科		()	()	()	()	()	()	()	
通信教育		()	()	()	()	()	()	()	
表の補足説明									

推薦入試分については、上段()で内書きすること。

(3) 手数料
該当無し

(4) 財産収入
該当無し

(5) 諸収入
該当無し

(6) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

該当無し

イ つり銭の状況

該当無し

8 収入未済額調べ

該当無し

9 未収金回収促進のための取組状況調べ

該当無し

10 不納欠損額調べ

該当無し

11 負担金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

該当無し

(2) 交付金

該当無し

(3)委託料

(平成25年1月31日現在)
(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 年月日	金額	
特別支援学校費	単 単	県立琴の浦高等特 別支援学校校歌作 曲業務	個人	367,500	(H24.11.21) 267,290 ()	H24.11.21 ~ H25.2.28	H24.11.21 (随)		精		
特別支援学校費	単 単	県立琴の浦高等特 別支援学校校内 ネットワーク整備及 び確認業務	(株)鳥取県情報セ ンター	5,068,350	(H24.12.4) 5,061,000 ()	H24.12.4 ~ H25.3.22	H24.12.3 (随)		精		
予定価格が20万円 未満のもの										0	
目 計										0	
							()				
							()				
							()				
							()				
予定価格が20万円 未満のもの											
目 計										0	
合 計										0	

12 工事請負費調べ

該当無し

13 財産に関する調べ

(1)公有財産

ア 土地

(平成25年2月28日現在)

行政・普通 財産の 区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況							本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額(円)	増減別	異動日	面積(㎡)	価額(円)	増減理由	登記 年月日	面積(㎡)	価額(円)		
行政財産	学校敷地	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1ほか	0.00		増加	H25.2.13	14,127	不明	移管	H	14,127.00	不明		
					減少	H				H				
行政財産	寄宿舎敷地	東伯郡琴浦町大字赤碕1076ほか	0.00		増加	H25.2.13	7,751.00	不明	移管	H	7,751.00	不明		
					減少	H				H				
普通財産	グラウンド	東伯郡琴浦町大字赤碕1070ほか	0.00	0	増加	H25.2.13	8,348.00	不明	移管	H	8,348.00	不明		
					減少	H				H				
計			0.00	0			30,226.00				30,226.00	0		
普通財産			0.00	0			0				0.00	0		
合計			0.00	0			30,226.00				30,226.00	0		

イ 建物

(平成25年2月28日現在)

行政・普通 財産の 区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況								本年度末		備考
			面積 (㎡)	価額(円)	増減別	異動日	面積(㎡)	価額(円)	増減理由	登 年 月 日	面積(㎡)	価額(円)			
行政財産	第1校舎、アークエード	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1	0.00		増加	H25.2.13	1,957.76	399,871,428	移管・改修	H	1,957.76	399,871,428	1,957.76	399,871,428	手続中
					減少	H									
	第2校舎	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1	0.00		増加	H25.2.13	1,707.46	319,828,950	新築	H	1,707.46	319,828,950	1,707.46	319,828,950	手続中
					減少	H									
	自転車置場	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1	0.00		増加	H25.2.13	16.38		新築	H	16.38	0	16.38	0	手続中 価格は第2校舎 に含む
					減少	H									
	ゴミステーション	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1	0.00		増加	H25.2.13	26.50		新築	H	26.50	0	26.50	0	手続中 価格は第2校舎 に含む
					減少	H									
	ポンプ・発電機室	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1	0.00		増加	H25.2.13	30.00		新築	H	30.00	0	30.00	0	手続中 価格は第2校舎 に含む
					減少	H									
	第3校舎、渡り廊下	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1	0.00		増加	H25.2.13	1,293.21	270,549,193	移管・改修	H	1,293.21	270,549,193	1,293.21	270,549,193	手続中
					減少	H									
	第4校舎	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1	0.00		増加	H25.2.13	200.02	58,087,758	移管・改修	H	200.02	58,087,758	200.02	58,087,758	手続中
					減少	H									
	器具庫	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1	0.00		増加	H25.2.13	30.46		移管・改修	H	30.46	0	30.46	0	手続中 価格は第4校舎 に含む
					減少	H									
体育館	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1	0.00		増加	H25.2.13	1,403.70	291,461,401	移管・改修	H	1,403.70	291,461,401	1,403.70	291,461,401	手続中	
				減少	H										
倉庫	東伯郡琴浦町大字赤碕1957-1	0.00		増加	H25.2.13	129.06		移管・改修	H	129.06	0	129.06	0	手続中 価格は体育館に 含む	
				減少	H										
寄宿舎	東伯郡琴浦町大字赤碕1076	0.00		増加	H25.2.13	1,894.74	343,703,850	新築	H	1,894.74	343,703,850	1,894.74	343,703,850	手続中	
				減少	H										
計			0.00	0		8,689.29	1,683,502,580			8,689.29	1,683,502,580	8,689.29	1,683,502,580		
普通財産			0.00	0		0	0			0	0	0.00	0		
合計			0.00	0		8,689.29	1,683,502,580			8,689.29	1,683,502,580	8,689.29	1,683,502,580		

ウ 山林

該当無し

エ 動産

該当無し

オ 物権

該当無し

(2) 金券類の受払状況

ア 金券類の受払状況

(平成25年1月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	円 0	円 65,350	円 43,730	円 21,620	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道プリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	0	65,350	43,730	21,620	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成25年1月31日現在)

昨年度末未使用枚数	本年度中		本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	
枚 0	枚 0	枚 0 円	枚 0

(3) 債権

該当無し

14 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物
ア 土地

(平成25年2月28日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	
行政財産	電柱敷地	東伯郡琴浦町 大字赤碕	電柱3本 支線1条	H22.4.1	H6.4.1	H22.4.1 ~H27.3.31	月額(年額) 1,500	倉吉市駄経寺町245-6 中国電力株式会社 倉吉営業所	
	電柱敷地	東伯郡琴浦町 大字赤碕	電柱1本 支線1条	H20.4.1	H8.11.11	H20.4.1 ~H25.3.31	月額(年額) 1,500	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話会社 鳥取支店長	
	下水道管敷設	東伯郡琴浦町 大字赤碕	10.31 m ²	H22.4.1	H14.6.27	H22.4.1 ~H27.3.31	月額・年額 免除	東伯郡琴浦町徳万591-2 琴浦町長	
	マンホールポンプ 制御機設置並び に電線管理設	東伯郡琴浦町 大字赤碕	2.75m ²	H23.4.1	H18.4.19	H23.4.1 ~H25.3.31	月額・年額 免除	東伯郡琴浦町徳万591-2 琴浦町長	
	電柱敷地 (共架線)	東伯郡琴浦町 大字赤碕	電柱1本	H25.1.11	H25.1.11	H25.1.11 ~H27.3.31	月額(年額) 1,500	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話会社 鳥取支店長	
	電柱敷地 (共架線)	東伯郡琴浦町 大字赤碕	電柱3本	H25.2.15	H25.2.15	H25.2.15 ~H27.3.31	月額・年額 免除	東伯郡琴浦町徳万591-2 琴浦町長	
計								9,375	
普通財産 (該当無し)							月額・年額		
計								0	
合計								9,375	

イ 建物

該当なし

(2) 物品

該当なし

15 借受不動産明細調べ

該当無し

16 職員駐車場の管理状況調べ
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 ㎡	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	東伯郡琴浦町大字赤崎1076ほか	12.5	2,120
普通財産	(該当無し)		

イ 異動状況
(行政・普通財産) (平成25年2月28日現在)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額 円	収入済額	収入未済額
		うち減免 人	人	うち減免 人	人	うち減免 人	人			
4月	人									
5月										
6月										
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
1月										
2月	0	0	0	4	4	0	4	8,480		
3月										
合計								8,480	8,480	0

ウ 非常勤職員駐車場の状況

使用許可人数	調定額	収入済額	収入未済額
0人	0円	0円	0円

17 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

該当無し

18 寄附物件の受納状況調べ

該当無し

19 備品の処分状況調べ

該当無し

20 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当無し

21 実習会計状況調べ

(1) 実習地の状況

該当無し

(2) 実習会計収支状況

ア 総括表

該当無し

イ 部門別内訳表

該当無し

(3) 生産品(製造・加工)の状況

該当無し

(4) 家畜移動状況1(牛・豚等)

該当無し

(5) 家畜移動状況2(鶏等)

該当無し

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

特になし